



さむかわ

議会だより

第 198 号

令和 3 年 5 月 1 日
発行



2 月 会 議

3 月 会 議

3 月 第 2 回 会 議

CONTENTS

● 予算特別委員会	P 2
● 議案審査	P 8
● 一般質問	P12

新年度予算の使い道を

予算特別委員会で

徹底審査しました

5日間にわたる予算審査で

6人の委員が
真に必要な予算かチェック

令和3年度予算
268億3,664万円を可決

予算特別委員会委員



さむかわ自民党
横手 旭 委員長



大志会
佐藤 正憲 副委員長



公明党
黒沢 善行 委員



さむかわ自民党
天利 薫 委員



立憲さむかわ
茂内 久代 委員



日本共産党
青木 博 委員

令和3年第2回定例会
3月会議では、6名の委員で構成する予算特別委員会を設置し、令和3年度一般会計予算および各特別会計を、慎重に審査しました。

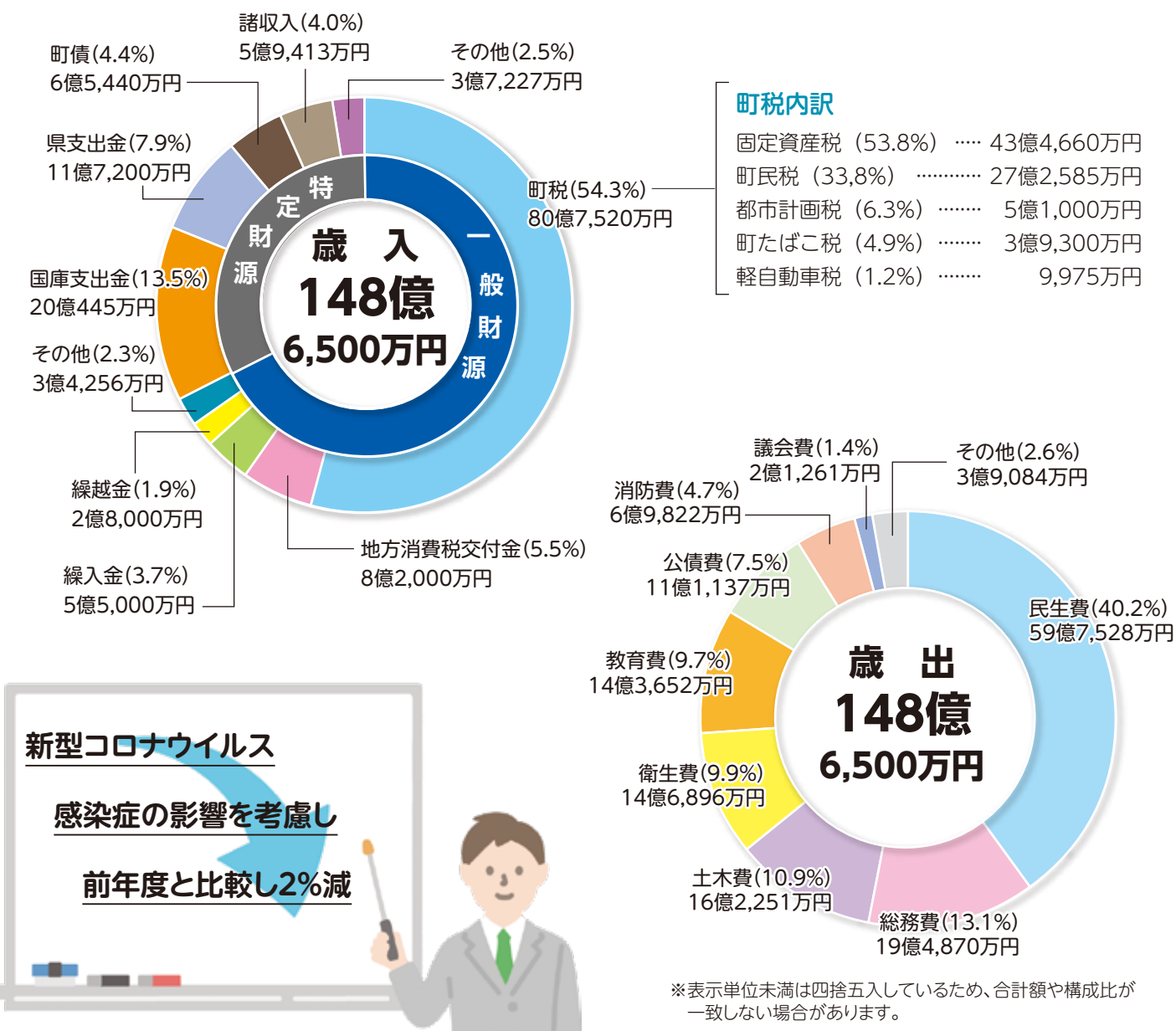
令和3年度予算は、「寒川町総合計画2040第1次実施計画」の初年度に当たることから、総合計画に掲げる町の将来像である「つながる力で新化するまち」の実現を目指し、将来にわたり自立した健全財政の維持・確保の観点から、今後の町の進むべき方向性の礎となる予算内容となっております。

3月18日から5日間にわたり、町に対し、質疑を行いました。

その結果、全ての予算を原案のとおり可決しました。

質疑の内容は、4ページに掲載しています。

一般会計予算概要



各会計予算額

区 分	令和3年度予算額	令和2年度予算額	前年度伸率
一 般 会 計	148億6,500万円	151億7,200万円	△ 2.0%
特 別 会 計	119億7,164万円	118億3,892万円	1.1%
国民健康保険事業	47億8,034万円	48億6,113万円	△ 1.7%
後期高齢者医療事業	11億405万円	10億8,395万円	1.9%
介護保険事業	34億8,763万円	35億9,824万円	△ 3.1%
下水道事業（公営企業会計）	25億9,961万円	22億9,560万円	13.2%
合 計	268億3,664万円	270億1,092万円	△ 0.6%

※表示単位未満は四捨五入しているため、合計額や構成比が一致しない場合があります。

令和3年度予算に対し

予算特別委員会で各委員が審査した概要を一部紹介します。



建設予定地の役場南側駐車場

【Q】 保健福祉施設の建設に当たっては、町民が利用しやすくライフサイクルコストや環境に配慮すべきである。建設に向けた町の考えを問う。

【A】 新たな施設は、老朽化が著しい健康管理センターや、子育てサポートセンター機能等を集約する予定です。現状の実態を踏まえ、新たな交流が生まれるような施設を、プロポーザル方式による民間のノウハウも取り入れながら検討していきます。

利用しやすくコストに配慮した
保健福祉施設の建設を

タブレット端末の不登校
児童・生徒への利活用は

【Q】 令和3年度から小・中学校でタブレット端末を用いた「GIGAスクール構想」がスタートする。不登校児童・生徒への利活用の考えは。

【A】 端末のカメラ・ビデオ機能等を通じた関わりを重ねることで、登校へのハードルが下がることが期待されます。すでに利活用を開始している自治体もあることから、学校現場の負担等も考慮しつつ、適切な体制が整い次第、対応していきたいと考えます。



神奈川県民生委員児童委員
協議会リーフレットより



【Q】 民生委員は、業務量増加・なり手不足が課題である。他自治体で導入している民生委員協力員制度の検討や、一層の周知を図るべきでは。

【A】 今後の改選期には、民生委員協力員制度も含め円滑に民生委員が推薦できるよう、民生委員推薦会で幅広く検討していきます。また、毎年5月の活動強化週間に合わせて広報さむかわに特集を組むなど、引き続き広報やホームページで周知に努めます。

民生委員児童委員のなり手
不足解消に向けた取り組みを

児童発達支援の
今後の取り組みは

【Q】 児童発達支援の予算が増額されている。早期発見・早期療育についての町の考えと、町内外の施設間の連携について問う。

【A】 乳幼児健康診査において早期発見に努め、保護者に寄り添った相談支援や専門機関の紹介などを実施しています。また、保育園・幼稚園・学校・事業者等の間で情報を共有することで適切な支援につなげています。今後も一貫した支援体制の充実に努めます。



産前・産後の家庭に対し
直接的な支援を

Q 産前・産後に孤立し精神的に不安定になるケースが増えている。すでに相談支援の体制は整っているが、今後は直接的な育児支援や家事支援が必要と考えるが、その課題は。

A 現在は、国のガイドラインに即した相談等の支援を実施しています。直接的な支援については人材確保や財政面に課題があると考えますが、需要の把握や人材育成等を含め適切な対応策を研究していきたいと考えています。



Q 公共施設がいたずら等による破損で使用できない状態が続くことは、町民サービスの低下のみならず町のイメージにも影響を及ぼす。町の取り組みを問う。

A これまでも財産を管理する課等において適切な維持管理に努めてきたものの、施設の破損等が起きている状況です。公共施設は皆さまの財産でもあることから、今後は防犯面も含め、良好な状態を維持することを今まで以上に徹底していきます。

適時・適切な公共施設の
維持管理を

コミュニティバスの
さらなる拡充を

Q コミュニティバスについては、さらなる便数増や利用しやすいダイヤ改正を望む声がある。町の考えは。

A 現在は、利用実態に応じたダイヤとしています。一部ルートで利用者が微増傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症に起因する利用控え等の課題もあり、早急な増便を含めたダイヤ改正は困難です。今後の動向を踏まえ、利便性の向上のための調査研究に努めます。



Q 庁舎の自家発電装置の更新費用が計上されているが、国の指針に基づき72時間は外部からの供給なしに稼働できるよう、機能を強化すべきでは。

A 現在の設備は庁舎建設当時のもので、9～10時間の稼働が可能です。国の指針に準じた場合は高額となるため、現在の仕様で長寿命化を図ります。なお、非常時については、神奈川県石油商業協同組合と燃料供給に関する協定を締結しています。

庁舎の自家発電装置の
機能を強化すべきでは

各委員が質問！

令和3年度予算を 討 論

3月会議最終日に、令和3年度予算の採決に先立ち、各委員が予算の内容について賛成・反対の討論を行いました。討論の主な内容を掲載します。

賛 成

喫緊の課題に対応する予算を評価

さむかわ自民党

新型コロナウイルス感染症の影響で町税の減収が見込まれる中で、財源確保の工夫により課題解決に向けた積極的な予算と考えます。

まず評価すべきは、グローバル教育の推進です。外国人英語指導者やICT支援員の配置をはじめとした全国的にも特色ある取り組みは、大いに期待できます。また、民間幼稚園の認定こども園化に対する補助は待機児童の解消に向けた大きな前進であり、他にも、田端西部地区土地画整理事業への助成や、川とのふれあい公園サッカー場の芝生再整備は町の活性化、魅力向上に直結します。一方、配慮が求められる点もあります。

自主防災活動については、持続可能な活動とするためにも、地域性に合った、住民が参加しやすい活動へのさらなる支援を求めます。さらに今後建設予定の保健福祉施設については、既存施設の現状や利用者・事業者の声を踏まえつつ、コストや環境に配慮した利便性の高い、町民から望まれる施設の建設を強く希望します。また、既存の公共施設の設備がいたずら等により良好な状況が保たれていないケースがあることから、適時、適切な維持管理を求めます。全体として喫緊の課題へ対応するものと評価します。新たな時代にふさわしい取り組みと町長のリーダーシップを期待し、一般会計予算に賛成します。なお、他の4特別会計については討論を省略し賛成します。

反 対

町民の立場に立った税金の使い方を

日本共産党

コロナ禍で生活が厳しい状況の中、町民の生活を少しでも向上させることが最重要と考え、町民の立場に立った税金の使い方、生活支援をとの思いで審査に臨みました。

歳入は前年度と比べ減となっており、町民の暮らしが厳しい状況になるのではと懸念されます。

歳出では、特に扶助費の実績による減が目立ちました。不足した場合に補正予算を計上するのではなく、当初予算に計上するべきではないでしょうか。

また、住宅リフォームは経済効果が認められているため、助成の拡充をすべきです。そして、コミュニティバスについては、高齢化が進む中で要望の声があることから、利便性の向上を図るべく調査・研究をすべきです。

少人数学級については、国もようやく段階的に実施することとなりました。これまで町独自で実施してきた点については評価しますが、コロナ禍で社会的距離を保たなければならぬ昨今、先進的に取り組んでいる町として、さらに拡充するべきです。

また、学校給食センター整備事業については、納得のいく説明を求めます。

これらの理由から、一般会計予算に反対します。

なお、他の4特別会計についても、住民負担が大きいため、さらなる負担軽減を実施すべきと考えます。また、それに伴い公費負担も増やすべきである等の理由から、反対します。

賛 成

健康と子育てにつながる取り組みの推進を期待

大志会

少子高齢化を乗り越えるために重要と考える「健康と子育て」に着目し、審査を行いました。

令和2年度から開始した保健事業と介護予防事業の一体的実施は、行政組織を見直すことで、より密接な連携のもと事業が進み、健康寿命の延伸につながると思います。

児童発達支援については前年度比で約1.5倍の予算が組まれており、町が力を入れ最大限の対応をしていることが確認できました。一人一人に寄り添うことで、さらなる子育て環境の整備を期待します。

建設予定の保健福祉施設については、土地の有効活用という点で評価できると同時に、大きな責任も伴います。関係機関等との連携やプロポーザルによる民間の提案を取り入れ、長きにわたり福祉の向上に寄与する施設の建設を希望します。

補充学習の充実については、寒川にこにこ学習会の廃止があるものの、補習や他事業による補充、GIGAスクール構想、英語教育の充実、少人数学習等で充実が図られることから、予算の中でも特に評価すべき点であり、子どもたちの成長につながることを願います。

年々行政課題が増え、予算も増加傾向にあります。その予算を生きたものとするために情熱を持って事業を執行することを願い、一般会計予算に賛成します。

なお、他の4特別会計については討論を省略し賛成します。

予算特別委員会審査意見書

当町の令和3年度一般会計予算及び4特別会計予算の総額は、268億3,664万2千円で、対前年度比1億7,427万4千円、0.6%の減であります。また、一般会計予算の総額は、148億6,500万円で、対前年度比3億700万円、2.0%の減となっています。

まず、歳入では、一般会計の54.3%を占める町税において、新型コロナウイルス感染症による影響や固定資産税の評価替えに伴い、町税全体では80億7,520万円となり、対前年度比5億2,480万円、6.1%の減となっています。

さらに、国庫支出金全体では、前年度より1億439万円、5.0%の減であり、県支出金全体でも、前年度より1,255万円、1.1%の減となり、新型コロナウイルス感染症の影響により町税等の減収がある中、持続可能で活力ある地域社会の実現に向けて、税収確保や新たな財源の創出といった歳入確保策を積極的に図り、財政の健全化に向けた取り組みを推進するよう要望いたします。

次に歳出予算では、総務費で、防災行政用無線のデジタル移動通信システム更新工事、庶務事務システム導入業務委託料、LINEアカウント運用委託料。

民生費では、寒川さくら幼稚園の施設建替工事に対する認定こども園施設整備費補助金、新たに旭小学校区児童クラブが開所することによる児童クラブ運営委託料。

衛生費では、令和7年度より稼働する広域粗大ごみ処理施設建設負担金。

農林水産業費では、森林台帳・農地台帳GISシステム導入に伴うGIS業務支援システムデータ移行委託料。

土木費では、事業の進捗に伴う田端西地区組合土地区画整理事業助成金、川とのふれあい公園サッカーグラウンド整備工事。消防費では、消防広域化による無線システム改修作業負担金、第6分団の小型動力ポンプ積載型消防自動車購入費。

教育費では、小・中学校のGIGAスクール構想に伴うグローバル教育推進事業費のICT支援員委託料など新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な減収が見込まれる厳しい財政状況においても、多様化・複雑化する町民ニーズを的確に捉え、重点的かつ効果的な予算を編成した姿勢は大いに評価できるものであります。

なお、予算執行にあたっては、審査の過程で指摘された委員の意見など十分配慮するとともに、生産年齢人口の減少や超高齢社会の進展による社会保障経費の増加など、将来的な課題を踏まえた持続可能な財政運営を図るため、今後の社会情勢や経済状況に注視し、新しい生活様式への対応など、町民から信頼される高度で良質な行政サービスを提供すると共に、町の認知度向上や移住・定住の取り組みにより、さらなる魅力あふれるまちづくりに全職員が一丸となって取り組むよう要望し、審査意見とします。

▼予算特別委員会 委員別賛否結果表

○：賛成 ●：反対

委員名	会計区分				
	一般会計	特別会計			
		国保	後期高齢	介護保険	下水道
委員長 横手 旭 (さむかわ自民党)	—	—	—	—	—
副委員長 佐藤 正憲 (大志会)	○	○	○	○	○
委員 茂内 久代 (立憲さむかわ)	○	○	○	○	○
委員 青木 博 (日本共産党)	●	●	●	●	●
委員 天利 薫 (さむかわ自民党)	○	○	○	○	○
委員 黒沢 善行 (公明党)	○	○	○	○	○

※横手委員長は、表決に加わりません。

● 2月・3月・3月第2回会議 ●

寒川町のこんなことが
決まりました。

2月会議	会議期間	2月19日
3月会議	会議期間	3月2日～3月30日
3月第2回会議	会議期間	3月31日

2月・3月・3月第2回会議の議案は

町長提出議案・・・22件
陳情・・・・・・・・・・1件
委員会提出議案・・・1件

今号では
この中から
5つを
Pick up

※議案の会議録については5月下旬にホームページに公開します。

〈議案第1号〉

Pickup 1

新型コロナウイルス感染症
ワクチン接種にかかる事業費の追加

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に向けた事業費を
追加するものです。

こんな質問がありました

Q 集団接種の方法は、どのように想定しているのか。

A 集団接種会場は、1カ所を想定しており、会場については、現在調整中です。また、茅ヶ崎医師会とも調整を図りながら集団接種にかかるプランニングをしています。

Q ワクチン接種は努力義務とされているが、町として、積極的に接種を推進していくのか。

A 町民の健康を第一と考え、積極的にワクチン接種を推進していきます。



〈議案第2号〉

Pickup 2

町長、副町長、教育長の給与を引き下げます

新型コロナウイルス感染症対策に伴う町の財政状況および地域経済への影響を勘案し、特別職である町長、副町長および教育長の給与を減額するものです。減額措置の内容は給料月額で、町長は10%、副町長は7%、教育長は5%をそれぞれ減額します。また、減額措置の期間は令和3年4月から令和4年3月までの12カ月です。

減額表

	引き下げる額 (月額)	引き下げる額 (年間)	減額率
町長	92,683円	1,112,196円	-10%
副町長	52,669円	632,028円	-7%
教育長	34,547円	414,564円	-5%
合計	179,899円	2,158,788円	-

※引き下げる額は、給料月額と地域手当を含みます。

〈議案第10号〉

Pickup 3

新型コロナウイルス感染症
予防対策に伴う消耗品等を購入します

学校の教育活動継続に際して、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な消耗品等の購入を行うものです。

こんな質問がありました

Q どのような消耗品等を購入するの
か。

A 物品として、洗濯機や加湿器。感染予防として、密にならないようにスペースの広い集会室やグラウンドなどで使用するためのアンプやマイク。消耗品類として消毒液やハンドソープ。消毒用品として、ペーパータオルや脱脂綿等を購入する予定です。



Pickup 4

監査委員に太田真奈美氏を選任しました

3月4日に、監査委員に太田真奈美氏を選任したいとして、町長から提案され賛成多数で同意しました。

主な経歴

●平成21年2月25日から

寒川町議会議員

●平成25年2月28日

文教福祉常任委員会委員長

●平成29年3月2日

寒川町議会議長

●平成31年2月21日

田端西地区まちづくり

対策特別委員会委員長



Pickup 5

令和2年4月28日以後に生まれた 子どもの保護者に対し お祝いパッケージを送ります

収束の見えないコロナ禍において、平時でも大変な妊娠期間を経て無事出産に至ったことへの感謝の気持ちと、コロナ感染防止対策徹底の願いを込めて、町のブランディング「やさしさ・あたたかさ」を表した『高座』のこころ。』を具現化したお祝いパッケージを送るものです。

パッケージ内容は、町長のお祝いメッセージや感染防止用マスク、抗菌マスクケース、1人当たり1万1880円となる育児用品カタログです。

こんな質問がありました

Q 育児用品カタログの内容は。

A 0歳から3歳程度を対象とした、物品や利用券、家事代行などのサービス提供が盛り込まれています。

物品では、乳幼児の肌着やパジャマなどの衣類、おもちゃや絵本、幼児用の食器セットやテーブルチェアの育児用品などです。

また、家事代行のほかに、主に母親のリフレッシュのために利用できるサービスや室内遊び場の利用券なども選択できるようにしています。



令和3年第1回定例会 2月会議 審議結果

議案 番号	審議結果	会派名		大志会				さむかわ自民党					日本共産党			公明党					
		議決 結果	中川登志男	小泉秀輔	佐藤正憲	佐藤一夫	天利薫	横手晃	杉崎隆之	岸本優	吉田悟朗	青木博	山田政博	細川京三	黒沢善行	太田真奈美	関口光男	柳下雅子	山蔦紀一	柳田遊	
1	令和2年度寒川町一般会計補正予算(第9号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○		

○：賛成 ●：反対 (関口議長は、表決には加わりません。柳下議員、山蔦議員、柳田議員は会派に属さない議員です。)

令和3年第2回定例会 3月・3月第2回会議 審議結果

議案 番号		審議結果	会派名	さむかわ自民党					大志会			日本共産党		公明党		立憲 さむかわ					
			議決 結果	天 利 薫	横 手 旭	杉 崎 隆 之	岸 本 優	吉 田 悟 朗	佐 藤 正 憲	山 上 秀 樹	佐 藤 一 夫	青 木 博	山 田 政 博	太 田 真 奈 美	黒 沢 善 行	関 口 光 男	小 泉 秀 輔	茂 内 久 代	橋 本 修 一	柳 田 遊	柳 下 雅 子
3月	2	寒川町特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	寒川町国民健康保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4	寒川町介護保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理等について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6	寒川町緑の保全及び緑化の推進に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	寒川町企業等の立地促進に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	寒川町道の構造の技術的基準及び道路標識の寸法を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9	寒川町火災予防条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	令和2年度寒川町一般会計補正予算(第10号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	11	令和2年度寒川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	令和2年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	令和2年度寒川町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	令和3年度寒川町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	令和3年度寒川町国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	令和3年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	令和3年度寒川町介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	令和3年度寒川町下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	監査委員の選任	同 意	賛成：13票 反対：3票																	
	20	寒川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21	令和2年度寒川町一般会計補正予算(第11号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	陳情 第1号	加齢性難聴者の補聴器購入に公的助成を求める陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	-	○	○	●	●	●	●	●	○	●	●
	委員会提出 第1号	寒川町議会委員会条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月 第2回	22	寒川町町税条例等の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ●：反対 (佐藤一夫議長は、表決には加わりません。橋本議員、柳田議員、柳下議員は会派に属さない議員です。)

本会議・委員会の記録

本会議・委員会の記録を次の二次元コードからご覧いただけます。

本会議の記録



各委員会の記録



可決された意見書・決議





山上 秀樹 議員

町の障がい者施策と その取り組みの現状と課題



Q 障がい者に関わる法定計画として障がい者福祉計画を策定することが義務付けられている。その基本理念と取り組みについての考えは。

A 障がいのある人も、ない人も地域の中で安心して暮らせる社会を目指し、障がいのある人が社会の一員として人権を尊重され、自らの選択と決定の下、さまざまな場面で適切な支援を受けながら社会活動に参加し誰もが住みやすい環境や地域社会を構築するため、町や関係機関、地域住民が一体となり、主体的に取り



組むことを基本方針としています。

Q 障がい者の重度化、高齢化、さらには支援者等の高齢化から障がい者を取り巻く環境に対応することが重要となっているが、町の相談支援事業の取り組みの現状と今後の課題は。

A 町は委託による相談支援事業所を設置している他、福祉課窓口に精神保健福祉士を2名配置し、適切な情報提供をはじめ、必要な支援が受けられるよう取り組んでいます。地域生活の現状に応じた継続的な支援事業を行えるよう、相談支援体制を確立していくことが課題と捉えます。

Q 障がい者が日常生活を営む上で必要な経済的な基盤である就労に対する支援と取り組みは。

A 湘南地域就労援助センターやハローワーク等と連携し、就労に関する相談を実施しています。

また、身近な場所でも相談ができるよう、町役場でも予約制で就労相談を実施しています。



山田 政博 議員

コロナ感染から町民を守る PCR検査の拡充をせよ



Q 高齢者施設や障害者施設等でPCR検査を促す助成制度の考えは。

A 国や県の動向をしつかりと注視して判断していきたいと考えます。

Q 町内で安心して受けられる町独自のPCR検査場所の設置の考えは。

A 町内にも検査を実施できる医療機関があるので、現時点では検査会場設置についての考えはありません。

Q 学校給食について丁寧な説明をせよ

Q 給食センター方式で自校方式の多彩なメニューが提供できるのか。

A 自校方式の良さも取り入れたセンターとなるよう検討を続け、自校方式で実施している人気メニューは、センター方式でも提供を続けます。

センター整備後は、最新の調理機器を利用した新たなメニューも検討しており、今後も子どもたちにおいしく食べてもらえる工夫を続けます。

Q 寒川町学校給食センター整備基

本構想・計画での建設費が18億円から26億円になった経緯は。

A 計画に記載のある18億円という建設費用は、あくまでも自校方式、親子方式、センター方式等と比較するためのもので、標準的な給食センターの建設費用をもとに比較したものです。26億円の費用については、町民の皆さまから頂いた意見を取り入れ、かつ基本構想・計画で決定した「給食提供のこころ」を反映した、より良い町独自の給食センターを整備するために必要な建設費用として、基本構想・計画に示したとおりです。





茂内 久代 議員

産後うつをなくすために 産後ケアの充実を



Q 産後ケアの相談件数が増加しているが、現在の体制で適切な対応ができるのか。

A 産前産後の相談の需要は年々高まっています。令和2年度では、助産師2人を非常勤職員ではなく5年の任期付き職員として採用し、子育て世代包括支援センターとしての体制強化を図りました。

Q 産前産後の母親に寄り添うため「産後ドゥーラ」の資格取得に対し、助成金を出す考えは。

A 産後ケア事業がより利用しやすい制度となるよう、内容を充実させることが重要と考えているので、産後

ドゥーラ資格取得助成制度を導入する考えはありません。

Q 湘南地域で最も子育てがしやすい町に向け、産後ケア拡充に対する町の決意は。

A 町の産後ケア事業は、県内でも比較的早い段階で取り組んでおり、利用された多くの方々から大変高い評価をいただいています。今後も、見直しを図りながら町で子育てがしたいと思っただけのような自治体になるよう努力していきます。

遊びから学ぶ人格形成を

Q 雨天時でも遊べる子どもの遊び場を確保する考えは。

A 雨天時でも遊ぶことができる施設の必要性については理解していますが、現状では新たに施設を建設するのは困難な状況です。今後の財政状況等を見極めつつ、必要に応じて検討をしていきます。



横手 旭 議員

町民のエンゲージメントを 高める施策を



Q 来年放送の大河ドラマとのタイアップについて、主目的は町民のエンゲージメントを高めることと考えるが、町の見解は。

A 今回の大河ドラマの放送については、新型コロナウイルス感染症の影響で逼迫した地域経済の活性化に向けた起爆剤となる可能性が非常に高く、大いに期待していますので、積極的にプロモーション活動を行ってきたいと考えています。

Q コロナ禍において、ブランドスローガン「高座のころ。」は時代にマッチしたスローガンへと昇華したと

思うが、これを機にバージョンアップを図ってみてはどうか。

A ブランディングの取り組みも3年が経過し、徐々に浸透しているものと認識しています。長期的な視野に立った展開と一定程度の時間をかけ、ぶれない継続的な取り組みが重要だと考えておりますので、現時点では変更せずに継続していきたいと考えています。

Q PR効果を高めるロケ地誘致策として、ミュージックビデオの誘致を促進してはどうか。

A ミュージックビデオの作成により、多くの視聴者を得ることができ、本町の認知度向上に寄与すると想定できます。一方で、動画の作成費等の費用面と視聴者数という一定の成果がどのような費用対効果があるかを計算し、説明責任を果たすべきと考えています。現段階ではご提案として受け止めさせていただきたいと思っています。



※エンゲージメントⅡ「強固なつながり」「愛着」「思い入れ」などのこと。

※産後ドゥーラは出産後の女性が安心して子育てができるように育児・生活をサポートする人のこと。



議会を傍聴される皆さまへ



新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、傍聴にお越しくださる皆さまの健康を守る観点から、当面の間、議会の傍聴をご遠慮いただきますようお願いいたします。

会議の様子は、インターネット中継でご視聴いただけますようお願いいたします。

ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

●議会事務局 総務担当 TEL 0467-74-1111
(内) 341・342

インターネット中継



6月会議日程

日	月	火	水	木	金	土
5/30	5/31	6/1	2	3	4	5
		本会議 (議案上程等)			本会議 (議案質疑等)	
6	7	8	9	10	11	12
	総務常任 委員会	文教福祉 常任委員会	建設経済 常任委員会		東海道新幹線 新駅対策 特別委員会 田端西地区 まちづくり対策 特別委員会	
13	14	15	16	17	18	19
		本会議 (一般質問)				
20	21	22	23	24	25	26
	本会議 (委員長報告等)					

午前9時開会(会議の日程等は変更になる場合があります)

※6月11日(金)田端西地区まちづくり対策特別委員会は午後1時15分開会

※6月21日(月)本会議は午前10時開会

議会だよりに広告を募集します

寒川町議会だよりでは有料広告を掲載しています。寒川町議会定例会における議会活動の内容等を掲載している公的な情報誌です。年4回(2月、5月、8月、11月)発行しており、各号、町内全ての世帯・事業所に配布しています。(各号21,100部)

● 広告見本 ●

広告募集の概要	
掲 載 場 所	裏表紙
広告の規格	縦115mm×横85mm
掲 載 料	1号あたりの掲載料 40,000円
	年間(4号)一括申込による 掲載料144,000円 (1号当たり36,000円)
申 込 期 間	掲載を希望する号が発行される月の 3カ月前の1日～3カ月前の20日まで

※広告の原稿は、広告主の負担で作成してください。

※広告の内容に関する責任は、広告主になります。

